

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

様式2
(2023年度)

事業実績報告書

講座番号	B-11	講座名	戸田川緑地の昆虫を調べよう
記載日	2023/8/21	団体名・企業名	ビオトープ・ネットワーク中部
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>親子で昆虫採集という自然体験をし、多種多様な昆虫を実際に手に取って観察することで、生物多様性を体感し、ビオトープ管理士資格を持つ講師の解説により、昆虫の多様な生態や絶滅危惧種について知り、自然環境を保全することの大切さを学ぶ。</p> <p>戸田川緑地には、市民・企業・行政のパートナーシップにより育てられた「とだがわの森」や「とだがわ生態園」などがあり、豊かな自然環境を育んでいます。そうした場所に生息する昆虫を採集し、実際に手にして観察して、その多様性を体感し、貴重な昆虫は標本として保存する方法を学びます。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
戸田川緑地公園内での昆虫採集の様子(7月26日午前)		農業科学館2階での昆虫標本づくりの様子(7月26日午後)	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>広報が充実していて、各回とも定員以上の申し込みがありました。それにもかかわらず、連絡なしも含んで当日キャンセルが多く、実際の参加者が定員に満たなかったのが残念です。天候には恵まれましたが、暑すぎて、見られる昆虫が予想よりは少なかったように思います。午後の標本作りで、自分が採集したトンボやチョウの標本を作る事が出来たので、参加者の皆さんの満足度が高まったと思います。それでも、戸田川緑地では初記録のノゴリクワガタ♀や記録の少ないヒメアカタテハ、ハラビロトンボなども採集されました。多人数で採集することで、多種類の昆虫が採集され、戸田川緑地の昆虫データ蓄積にも貢献できたと思います。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・初めて標本をつくりました。楽しかったです。 ・内容がとても楽しかったです。先生や博士が昆虫の知識を沢山教えてくれて、子供にとって憧れの存在になりました。 ・自分でつかまえた虫を標本にするのはとても勉強になりました。 ・先生のせつめいがわかりやすくて、たのしかったです。 ・ひょうほん作りがこんなにかんたんとは、知らなかったし、またつくりたいです。 			